

午後

【SGH指定校・SGHアソシエイト連絡会】 主催：筑波大学附属学校教育局（幹事校管理機関）

〈第1部〉

事例発表（指定校4校の教員による）
4校×30分間（発表時間20分（準備含む） 質疑応答10分）

宮城県仙台二華中学校・高等学校
渋谷教育学園渋谷高等学校
京都府立嵯峨野高等学校
島根県立出雲高等学校

〈第2部〉

「次世代を担う高校生のグローバル意識と行動」調査報告
研究プロジェクトの全体像 筑波大学大学院ビジネス科学研究科教授 永井裕久
各分科会の内容紹介（大川一郎・渡辺美智子・篠原華子・宇佐美慧・木野 泰伸）

- 会場1（119 講義室）「将来のグローバルな活躍に向けて期待される教育内容」
筑波大学附属高等学校長・大学院人間総合科学研究科教授 大川一郎
筑波大学大学院人間総合科学研究科准教授 飯田順子
- 会場2（120 講義室）「課題解決に向けたPPDACメソッド活用」
慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科教授 渡辺美智子
電気通信大学大学院情報理工学研究科講師 山本 涉
- 会場3（121 講義室）「筑波・UBC研修プログラム内容と事務局運営」
筑波大学附属高等学校国際部＋筑波大学附属学校教育局
- 会場4（122 講義室）「グローバルマインドセット発揮とグローバルコンピテンシーの活用」
筑波大学大学院人間総合科学研究科准教授 宇佐美慧
筑波大学大学院ビジネス科学研究科教授 永井裕久
- 会場5（134 講義室）「クリティカルインシデントと問題解決能力測定シミュレーション」
筑波大学大学院ビジネス科学研究科准教授 木野 泰伸
筑波大学副学長・大学院ビジネス科学研究科教授 キャロラインF. ベントン
独立行政法人統計センター理事長 椿 広計
株式会社アルゴ取締役 川崎 将男

質疑応答